

委員会活動

総務常任委員会

— 1月21日開催 —

質疑

Q リストラによる市営住宅への受け入れ体制は。

A 江田島市では、程度の良い空き家2戸で対応したい。今のところ入居の相談はありません。

Q 協働のまちづくりと江田島市の活性化の結びつきが見えないが。

A 組織もスリム化し、10年・20年後も継続できるまちづくりを考えています。
 国の推計によると本市の人口は平成42年には1万6千人となる見込みです。



▲開会中の総務常任委員会

地域と行政のパイプ役として地域活性化推進員を配置し、地域課題の把握や新たな組織づくり等に向けた支援を行います。

— 1月23日開催 —

産業建設常任委員会

「下水道事業見直し案」
 5年に一度の見直しにあたり、本管から45メートル以上離れたところを区域外とする案の説明。全体で540戸の家庭と67戸の事業所が区域外となる。区域外の方は個々に合併浄化槽で対応してもらい、浄化槽設置費用の個人負担を下水道負担と同等になるよう補助金を出す。全体事業費が123億円から、見直し後は98億円となる計画です。

質疑

Q 大附地区に本管を引かないのは。

A 地形的に特殊工法が必要となり、割高となります。本市の財政の身の丈にあったものを考え、合併浄化槽で対応していただきたい。

Q 区域外となる市民には早く知らせて欲しい。合併浄化槽設置補助はいつから実施となるのか。

A 見直し計画の認可日が未定です。補助は認可後となります。

Q 当初から区域外となっている方の対応は。

A 約50戸ありますが補助の条件は同じにします。また、区域内の方の合併浄化槽設置には、補助はありません。



▲下水道事業見直し等の説明を受ける委員

【サンビーチ沖美】
 (おきみウエストマリ)は、破産手続き申請を行ったと報告がありました。

質疑

Q サンビーチ、ロッジ、温泉の三点セットでの管理委託の進捗状況は。

A 国民休暇村サービスが1月27日に現地調査、その後運営プランを提出してもらうことになっていきます。

文教厚生常任委員会

— 2月19日開催 —

【国民健康保険税について】

質疑

Q 21年度値上げしても先ではどうなるのか。

A 5年先に再調整が必要で、今の社会状態で保険税を急激に上げると被保険者の負担増となる。段階的に上げる方がよいと考えました。

Q 江田島市の医療費は県下でも高い。その施策は。

A 特定集団検診を進めています。また、国保加入者が複数の病院を受診したり、医療費が上がっている人には保健師が家庭訪問等で指導しています。

Q 国税の悪質滞納者に対して、徴収・滞納整理を強力に進める必要があるが、生活困窮者への対応は。

A 生活困窮者には、3ヶ月の短期証を出します。なお、財産があっても払わない人には、財産の差し押さえをします。また、納付相談に来ない方・悪質な方には、申立書を出したあとに資格証を出します。

【介護保険料について】

質疑

Q 保険料は、他市と比べてどうか。

A 保険料は低いです。

Q 介護施設が少ないが、これからどうするのか。

A 市内には介護施設が3カ所あり、本市の整備率は45.3%です。国の整備基準では、26年度までに介護保険施設の利用者の割合を要介護2～5の認定者の37%以下にするものです。



▲国民健康保険税等を審議中

企業会計特別委員会

— 2月25日開催 —

1 能美海上ロッジの改修状況、改修箇所の説明の後館内見学。
 2 シーサイド温泉のうみの館内見学。



▲シーサイド温泉での企業会計特別委員会

質疑

Q 改修したので大変きれいになった。今後は中身をどうするのか。

A 接客マナーの研修をしました。接客について、常に職員が頭に入れていく必要があります。

Q 交通船運賃改定に伴う住民説明会の報告について。

A 能美・大柿町の2カ所、改革内容と経営状況について説明会を実施し、理解は得られたと思っています。